女優・東ちづる講演　本庄で　６月１５日（木）

東ちづるさん、お嫁さんにしたい女優。最近ではLGBTのドキュメンタリー記録映画を製作。２０１２年より誰も排除しない、誰もが自分らしく生きる一般社団法人GET IN TOUCHを設立した。ダイバーシテイ、多様性が認められる社会の先駆けだ。骨髄バンク、障がいアートへのボランテイアは活動歴２５年以上。

今回本庄ロータリークラブ主催「ロータリー希望の風チャリテイ講演会」で「心豊かに自分らしく生きる～つながるよりそう～」と題して東ちづるさんが講演する。

「ロータリー希望の風」とは東日本大震災で両親もしくは片親を失った遺児で、大学、短大、専門学校で学ぶもので入学から卒業まで毎月５万円を給付する。この返還を求めない奨学金制度は国内外のロータリークラブ会員によって立ち上げられた。２０１７年４月現在、給付を受けている震災遺児は１２７名。プログラム開始以来の総数では３０７名。３億６６０５万円が奨学金として使用され、支援金残高は約４億６千万円。震災当時０歳児であった遺児が大学卒業する２０３３年３月末が目標であるが、約１億９５００万が不足であるという。

今回の講演会は後援を本庄市、本庄教育委員会、本庄市自治会連合会、本庄商工会議所、そして児玉ロータリークラブ、本庄南ロータリークラブのほか、本庄市倫理法人会、本庄ライオンズクラブ、こだま青年会議所も名を連ねる。本庄市内の異なった奉仕団体がスクラムを組んでの後援は、市内奉仕団体の一体感が感じられる。

日時　６月１５日（木）１９時開演

本庄文化会館　０４９５－２４－２８４１

入場無料